



三次元CAD操作画面例

刈谷市政記者クラブ同時

2022年9月15日(木)
 あいち産業科学技術総合センター
 産業技術センター 自動車・機械技術室
 担当 島津、斉藤、宮田
 電話 0566-24-1841(代表)
 愛知県経済産業局産業部産業科学技術課
 管理・調整グループ
 担当 田中、小林
 内線 3389、3388
 ダイヤルイン 052-954-6347

「三次元CAD初級研修」の参加者を募集します

航空宇宙産業や自動車産業などのモノづくり企業では、設計・開発業務において、三次元CAD^{※1}などのデジタルツールの活用がますます重要となっています。しかし、三次元CADは従来の二次元CADと比較して操作が複雑であり、中小企業では扱える技術者の育成が難しい状況です。

そこで、あいち産業科学技術総合センター産業技術センター(刈谷市。以下「センター」という。)では、中小企業の方に向けて「三次元CAD初級研修」を実施します。この研修では、航空宇宙産業などで活用されているハイエンド三次元CAD「CATIA^{※2}」を使用して、三次元設計の基礎技術を実際に体験し、習得することができます。

参加費は無料です。技術者のスキルアップや三次元CAD導入の参考となる内容ですので、皆様の参加をお待ちしています。

1 日時・内容

	研修日程	時間	内容
第1回	2022年 10月18日(火)	9:30~16:30	CATIAの概要説明 基本操作
	10月20日(木)		
	10月21日(金)	9:30~15:30	スケッチ操作 ソリッドモデリング
第2回	2022年 10月25日(火)	9:30~16:30	アセンブリ サーフェスモデリング
	10月27日(木)		
	10月28日(金)	9:30~15:30	ドラフティング 構造解析

研修は、第1回、第2回ともに全3日間で、各回同一の内容です。また、研修開始日から終了日までの期間内は、研修会場においてCATIAを使用した自習が可能です。

※本研修は3日間で1セットとなっていますので、全日程の出席をお願いします。

※研修会場は、各日とも9時から入場可能です。

2 場所

あいち産業科学技術総合センター産業技術センター 1階 CAD/CAM研修室
刈谷市恩田町1丁目157番地1 電話：0566-24-1841

3 対象

業務で三次元CADの利用を検討しており、かつ、過去にセンターで実施したCATIAの研修を受講していない県内中小企業(製造業)の方。

4 定員

各回5名(1社1名。申込先着順。)

5 参加費

無料

6 申込方法

申込書に必要事項を御記入の上、「9 申込み・問合せ先」まで、メール又はFAXでお申込みください。申込書を受付後、受講の可否をメール又は電話により10月11日(火)午後5時までにお知らせします。

申込書はセンターで入手できます。また、センターのWebページからもダウンロードできます。

<https://www.aichi-inst.jp/sangyou/other/seminar/>



7 申込期限

2022年10月7日(金) 午後5時

申込期限前でも定員になり次第締め切ります。その際はセンターのWebページで御案内します。

<https://www.aichi-inst.jp/sangyou/other/seminar/>

8 主催

あいち産業科学技術総合センター産業技術センター、愛知工研協会

9 申込み・問合せ先

あいち産業科学技術総合センター産業技術センター

自動車・機械技術室(担当：島津、斉藤、宮田)

電話：0566-24-1841 FAX：0566-22-8033

メール：r4_3d-cad_kenshoo@aichi-inst.jp

10 新型コロナウイルス感染防止対策

- ・発熱等(37.5℃以上)の症状がある方、又は体調が優れない方は、参加をお控えください。なお、当日会場にて明らかに体調不良等と認められる場合には、参加をお断りする場合があります(当日入口で検温を行います。)
- ・会場は、参加者同士の距離を十分に確保し、定期的に換気をします。
- ・手洗いやマスク着用にご協力をお願いします。また、会場入口に手指の消毒液を設置しますので、手指の消毒をお願いします。
- ・新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、開催方法の変更や開催を中止とする場合があります。その際は改めてお知らせします(センターの Web ページでもお知らせします。)

【用語説明】

※1 CAD

Computer Aided Design(コンピュータ支援による設計)の略。JIS(日本産業規格)では「製品の形状、その他の属性データからなるモデルを、コンピュータの内部に作成し解析・処理することによって進める設計」と定義されている。

二次元CAD(2D CAD)が立体図形を正面図・側面図・平面図等の二次元データとして表現し、表示・操作するのに対し、三次元CAD(3D CAD)は立体図形を三次元データとしてそのまま表現し、ディスプレイモニターなどの表示デバイスで陰影などを付け、三次元的に表示・操作する。

※2 CATIA

Computer graphics Aided Three dimensional Interactive Application。航空機メーカーから独立、起業したダッソー・システムズ社(フランス)が開発した三次元CADであり、航空宇宙産業における標準的なCADとされている。